

ゆとろぎ イベントガイド



発行: 羽村市教育委員会
企画: 羽村市生涯学習センターゆとろぎ
編集: ゆとろぎ協働事業運営市民の会
■http://www.hamura-tokyo.jp ☎042-570-0707

12/15 ~ Vol.78 2014年12月15日 (隔月15日発行)
Copyright © 2008~2014 by YUTOROGI All rights reserved

文化庁委託事業「平成二十六年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」
全席自由 チケット ゆスマに

第43回 羽村ゆとろぎ奇席

落語 三遊亭遊馬
太神楽曲芸 春本山助
落語 (特別ゲスト) 三遊亭笑遊
落語 笑福亭和光
開口一番 春風亭 かる橋

3/7 開場 13:30 開演 14:00
小ホール(全席自由)
前売り: 一般 1,000 円、当日: 一般 1,200 円、
高校生以下: 500 円
※未就学児の入場はできません。

主催: 文化庁、公益社団法人落語芸術協会 制作: 公益社団法人落語芸術協会 共催: 羽村市教育委員会

ゆとろぎライブ 全席自由 チケット ゆスマに

次世代和楽器ユニット HIDE+HIDE コンサート

3/14 開場 17:30 開演 18:00
小ホール(全席自由)
前売り: 一般 1,500 円、
当日: 一般 1,800 円、
高校生以下: 500 円
※未就学児の入場はできません

尺八と三味線、2名の若手演奏家による和楽器ユニット「HIDE+HIDE」のコンサートです。国内外で高い評価を受ける彼らの、まったく新しい邦楽の世界をお楽しみください。三味線奏者の尾上秀樹さんは、羽村の出身でもあります。

アメリカの音楽と文化を知るタベ 全席自由 チケット ゆスマに

~ラトルスネーク アニー +オールカントリーボーイズ~

3/20 開場 17:30 開演 18:30
小ホール(全席自由)

アメリカからシンガーソングライターのラトルスネークアニーをむかえ、ブルース、カントリー、ジャズのスタンダードナンバーと彼女のオリジナルナンバーをオールカントリーボーイズとの共演でお聞かせします

入場料
前売り: 一般 1,500 円
当日: 一般 2,000 円
高校生以下: 800 円
チケット発売日 12/18(木) ※未就学児の入場はできません

サイエンスシアター 募集

気象を科学する
-世界的異常気象を宇宙や地球の活動変化から探る-

2/21 14:00~16:00
小ホール(入場無料)

定員: 252 名(事前電話申し込みでの先着順)
受付: 12/16(火)9:00 から
詳細は裏面

講師: 村山貢司先生
気象予報士

杏林大学文化講演会 募集

外国人からみた日本文化
-英訳百人一首はこうして生まれた-

1/31 14:00~15:30
小ホール(入場無料)

百人一首の訳書(One Hundred Poets, One Poem Each: A Translation of the Ogura Hyakunin Isshu)を取り上げて、日本の視覚芸術、言語芸術、精神性を外国語へと翻訳表現するうえでの苦労、工夫、創造作業を学習します。

定員: 252 名(事前電話申し込みでの先着順)
受付: 12/16(火)9:00 から
詳細は裏面

講師: ビーター・マクミラン先生
杏林大学 外国語学部
応用コミュニケーション学科

Gallery 羽村が生んだ映像の職人 入場無料 展示室

島田和之写真展 「北の国から」メモリアルアルバム

2/18 10:00~17:00 (最終日 16 時まで)
写真集「北の国から」メモリアルアルバム (写真: 島田和之 監修: 倉本聰)
のなかから、島田氏が選んだ写真作品約 40 点を展示します。

Call 神津善行の文化講座と音楽会 全席自由 募集・チケット ゆ

第5回 マリンスキー歌劇団テノール歌手(ロシア)

「ドミトリー・デミドチク」

1/28 14:00~16:00 (開場 13:30)
大ホール

重厚でパワフルなドラマティックテノールの美声をお楽しみください。

第6回 「音楽ビュッケー」

3/11 14:00~16:00 (開場 13:30)
大ホール

出演: 鈴木直樹 青木研他
青木研(バンジョー) 鈴木直樹(クラリネット)

神津先生の蓄積された音楽文化に耳を傾け、毎回の話題に因んだゲストを迎え、演奏を楽しむ講座。 毎回、好評をいただいています!

講座時間 14:00~16:00 (開場 13:30) 大ホール(全席自由)
定員 500 人程度 (先着順で定員になり次第締め切りとさせていただきます)
受講料 4,000 円(全 2 回分 一括納入) ※未就学児のご入場はできません。
主催: (公財) 青梅佐藤財団 共催: 羽村市教育委員会
協力: NPO 法人 青梅の青少年を育てる会 ゆとろぎ協働事業運営市民の会

伝統文化 in ゆとろぎ 2015.1/10~18

Call ゆとろぎ演芸公演 全席指定 チケット ゆスマに

江戸を感じる初笑い 1/16 開場 18:00 開演 18:30
大ホール(全席指定)

落語 三遊亭山遊三
漫才 ナイツ
落語 三遊亭遊雀
落語 春風亭昇太
落語 桂宮治
落語 三遊亭遊かり

前売り: 一般 2,000 円、
当日: 一般 2,200 円、
高校生以下: 1,000 円
※未就学児の入場はできません

Call 郷土の伝統文化公演 全席自由 チケット ゆスマに

~西多摩 おらがまちの郷土芸能~

1/18 開場 13:30 開演 14:00
大ホール(全席自由)

入場料 一般 500 円(前売り・当日)、
高校生以下 100 円、未就学児は無料

第一部 「多摩の民謡」 出演: 伊庭木雄(民謡歌手)
第二部 お神楽
「種時き」(東京都指定無形民俗文化財)
東町祇園ばやし保存会
「小河内の鹿島踊」
(国指定重要無形民俗文化財)
鹿島踊り保存会
芸術文化振興基金助成金事業

Gallery ゆとろぎ伝統文化ウィーク

五十嵐誠 木工展 -組む技法-

1/10 10:00~17:00 (最終日 16 時まで)

伝統技法を駆使した木組みの技を箱物、実用品で表現しています。羽村の「一本杉」枯木をテーマにした作品も展示しています。木のぬくもりと生命力を感じてください。

Call 伝統文化交流事業 大ホール 全席自由 入場無料 入場券配布 ゆ

茨城県磯節保存会 1/10 開場 13:00 開演 13:30
茨城県ひたちなか市・那珂湊の郷土の民謡と、はらのこどもたちの踊り

アイヌの人々のお話と、唄と踊り 1/17 開場 16:30 開演 17:00

羽村市生涯学習センター ゆとろぎ
☎ 042-570-0707
〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘1-11-5

※チケットは販売初日はゆとろぎ窓口のみで、翌日以降は下記でも販売します(公演によって販売所が異なります)。
ゆとろぎチケットカウンター(9:00~17:00・月曜休館) ☎042-570-0707
マルフジ青梅・羽村・福生市内 7 店舗のサービスカウンター
羽村市スポーツセンター(9:00~17:00・月曜休館) ☎042-555-0033
西多摩新聞社チケットサービス ☎フリーダイヤル0120-61-3737
■http://www.hamura-tokyo.jp FAX 042-570-6422 ※羽村駅から徒歩8分 ※受付時間 9:00~17:00 ※月曜日(祝日をのぞく)休館
※駐車場に限りがあります。ご来場の際はコミュニティバス「はむらん」(図書館・ゆとろぎ下車)等公共交通機関をご利用ください。

※マークのあるイベントは、「一時保育(有料・8 日前までに要予約)」が利用できます。問合せ・申込みはゆとろぎへ。

2014.12/15～2015.2/14

羽村市生涯学習センターゆとろぎ

12～2月のイベント日程



のマークは、羽村市教育委員会が主催・共催するイベントです。

本欄には、羽村市・羽村市教育委員会・羽村市文化協会の主催・後援・共催・協力事業のほか、個人・団体が主催する事業もその主催者の希望によって掲載しています。



のマークは、イベントの際に「一時保育（1歳半～就学前）」が利用できます

（有料・要予約・先着順・保育室定員15人）。利用希望の方は、主催者またはゆとろぎへお申し込みください。（利用日の8日前午後5時しめきり）

会場		開催日	時間	タイトル	内容
ゆとろぎホール	大ホール	12/21(日)	開場 13:30 開演 14:00	2014 羽村フィルウィンターコンサート	指揮者:福田夏絵 曲目:ブラームス交響曲第1番ハ短調Op.68/シューベルト 交響曲第5番変ロ長調D. 485/ベートーベン「エグモント」序曲Op.84。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:峰 ℓ0428-31-8632
		1/25(日)	開場 13:30 開演 14:00	第2回ポピュラーコンサート	ジャズやポップス、雪とアナ、オペラ座の怪人などの曲を歌う混声合唱団の演奏会。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:ボーカル コマンズ 金子 ℓ0428-24-7395
		1/28(水)	開場 13:30 開演 14:00 (～16:00)	神津善行の文化講座と音楽会 第5回 ドミトリー・デミドチク	神津先生の蓄積された音楽文化に耳を傾け、毎回の話題に因んだゲストを迎えて、演奏を楽しみ講座です。今回はマリインスキー歌劇団のソリストである「ドミトリー・デミドチク」です。将来を嘱望される、ロシア特有の重厚でパワフルなドラマティックテノールの美声をお楽しみください。定員:500名(先着順) 受講料:4,000円(第5・6回・2回分一括納入で今回からでも参加できます)／主催:(公財)青梅佐藤財団／問合せ:申込み:ゆとろぎ ℓ042-570-0707
		2/8(日)	開場 13:30 開演 14:00	青梅法人会オープニングフェスティバル 池上彰講演会	テレビでお馴染みの池上氏が「エネルギー問題が世界を動かす」と題してお話しします。入場無料／申込みは往復ハガキで〒198-0042青梅市東青梅1-7-7清水ビル5階 青梅法人会 池上彰講演会係へ／問合せ:青梅法人会 ℓ0428-24-8863
	小ホール	1/13(火)	14:00～15:30	「どうなる日本経済！」 テレビから書く経済を読みとく	講師:萩谷 順 氏 法政大学教授・ジャーナリスト 入場無料(直接会場へ)／問合せ:羽村市商工会 ℓ042-555-6211
		1/16(金)	開場 13:30 開演 14:00	第34回西多摩中学校弁論大会	各中学校の代表生徒がテーマに沿った弁論、あるいは自由なテーマで弁論を行います。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:羽村二中 山中 ℓ042-554-2041
		1/17(土)	開場 13:30 開演 14:00	第17回 羽村市地域教育シンポジウム	テーマ「はむらの未来を 創造・想像 しよう! ～安心ってなんだろう?～」について、みんなで話してみませんか。羽村第一中学校、羽村第二中学校演劇部によるテーマに沿った寸劇の後、小学生・中学生のグループに分かれ大人の方も交えてフリートークを行います。テーマについて語れる方ならどなたでも参加できます。当日参加、大歓迎。 入場無料 (直接会場へ)／問合せ:生涯学習総務課生涯学習推進係 ℓ042-555-1111 内線363
		1/18・2/8(日)	10:30～11:30	子ども映画会	上映作品:1/18「こねこムーのおくりもの」「ねずみくんのチョッキ」「のどか森のリトルジョイ」2/8「だるまちゃんとうさぎちゃん」「ジャングル大帝」「どんぐりと山猫」(都合により変更する場合あり) *2/8の会場は講座室1です。 入場無料 (直接会場へ)／問合せ:ゆとろぎ ℓ042-570-0707
		1/31(土)	14:00～15:30 【開場 13:30】	杏林大学文化講演会 外国人からみた日本文化 -英訳百人一首はこうして生まれた-	百人一首の訳書(One Hundred Poets, One Poem Each: A Translation of the Ogura Hyakunin Isshu)を取り上げて、日本の視覚芸術、言語芸術、精神性を外国語へと翻訳表現するうえでの苦労、工夫、創造作業を学習します。講師:ピーター・マクミラン先生(杏林大学 外国語学部 応用コミュニケーション学科)／対象:一般／定員:252名(事前電話申し込みでの先着順)／参加費:無料／申込み:電話または直接ゆとろぎ窓口へ／問合せ:申込み:ゆとろぎ ℓ042-570-0707
		2/8(日)	14:00～17:00	第30回 女と男、ともに織りなすフォーラムinはむら ワーク・ライフ・バランスを考える第一歩	「みなさん、コミュニケーション取れますか?～イクボスに学ぶコミュニケーション術 職場・家庭・地域で自分らしくあるために～」をテーマに、第1部では元祖イクボス川島高之氏(NPO法人コチカラ・ニッポン代表)が講演し、第2部ではワークショップ・交流会を行います。ぜひご参加ください。／入場無料(要事前申し込み:1/29(木)までに「氏名・住所・電話番号・保育希望の有無」を右記へ／申込み・問合せ:羽村市企画総務部企画政策課 笹本 ℓ042-555-1111(内線315) Fax 042-554-2921 e-mail s101000@city.hamura.tokyo.jp
		2/14(土)	14:00～18:00	第7回「羽衣の堰」歌謡コンテスト	玉川上水の歴史をうたいあげた「羽衣の堰」の歌謡コンテスト。今回で7年目を迎えます。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:羽村市商工会 ℓ042-555-6211
		1/24・25(土・日)	9:10～16:00	羽村市小学校書写展	羽村市内の小学校7校による硬筆(1、2年)、毛筆(3～6年)の作品を展示します。 入場無料 (直接会場へ)／問合せ:松林小学校 浜中 ℓ042-554-7800
参加者募集	展示室	1/28(水)～ 2/1(日)	10:00～17:00 *最終日 ～16:00	佐藤雅子水墨画展	水墨画歴40年(平成18年)を機に全日中展を中心に出展した作品と小品を展示します。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:佐藤 ℓ0428-24-4966
	2 講座室	2/6・13・20・27 3/6・13・20・27 (金／月4回)	【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:30～15:30	パソコンなかま パソコン講座 2月「Excel応用1」 3月「Excel応用2」	西多摩を舞台に展開する自然や文化再発見を美しく写真で獲えた入選作品百点の展示。 入場無料 (直接会場へ)／問合せ:村山 ℓ042-539-7186
	室 講座 1 座	2/8(日)	13:30～15:30	中平穂積の写真教室 「ジャズを写して半世紀」その極意を語る	寒い季節恒例!今年も楽しく歌っておどって心も体もほっかぽかしょ!初心者の方も楽しめますよ。入場無料。定員:25名(要事前申込み・先着順)／問合せ:申込み:アマノ ℓ090-9822-6229

＜これからのゆとろぎ主催講座＞ 受講者募集! お問い合わせは **ゆとろぎ 〒205-0003 羽村市緑ヶ丘 1-11-5 ℓ042-570-0707** まで
往復はがきで申し込み場合は「講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・一時保育希望の有無(有の場合はお子さんの人数)を明記の上、各㍻切日必着で上記住所宛に郵送してください。
窓口で申込む場合は、返信用のはがき(1枚)をお持ちください(9:00～17:00)。 ※先着順のもの以外は、応募多数の場合抽選となります。

講座名	開催日・時間	会場	内容
市民法律講座「遺言と相続の知恵」保 - 2015年税制改正のポイントから -	12/20(土) 14:00～16:00	講座室1	遺言と相続について判りやすく解説します。講師:渡邊隆さん(東京弁護士会所属弁護士)／対象:一般／定員:80名／受講料:無料【要事前申込み】／申込み:【電話または直接ゆとろぎ窓口へ(先着順)】
ゆとろぎサイエンスシアター 気象を科学する-世界的異常気象 を宇宙や地球の活動変化から探る-	2/21(土) 14:00～16:00(開場13:30)	小ホール	昨今の異常気象は異常でなくなりつつあるのでは?と多くの方が危機感を抱いているのではないのでしょうか?誰もが気になる気象現象を宇宙や地球規模の活動変化と関連付けて最先端の気象科学を学びます。講師:村山貢司先生(気象予報士)／対象:一般／定員:252名／参加費:無料【要事前申込み】／申込み:【12/18(火)9:00～ 電話または直接ゆとろぎ窓口へ(先着順)】
＜チケット販売情報＞ お申込みはお早めに♪ お問い合わせは ゆとろぎ 〒205-0003 羽村市緑ヶ丘 1-11-5 ℓ042-570-0707 まで			
ゆとろぎライブ 次世代和楽器ユニット HIDE+HIDEコンサート	3/14(土) 開場 17:30 開演 18:00	小ホール	尺八と三味線、2名の若手演奏家による和楽器ユニット“HIDE+HIDE”のコンサートです。国内外で高い評価を受ける彼らの、まったく新しい邦楽の世界をお楽しみ下さい。三味線奏者の尾上秀樹さんは、羽村の出身でもあります。「和楽器・邦楽」にはあまり興味が無い...という方も彼らのHP[http://www.hide-hide.net/]へぜひどうぞイケメンふたりのビジュアルも、音楽のクオリティも、先入観が吹き飛ばカッコよさですよ! 入場料:大人前売1,500円(当日1,800円)、高校生以下500円※未就学児は入場できません。【全席自由】 
アメリカの音楽と文化を知るタペ ～ラルスネークアニ+オールカントリーボーイズ～	3/20(金) 開場17:30 開演18:30	小ホール	アメリカからシンガーソングライターのラルスネークアニをむかえ、ブルース、カントリー、ジャズのスタンダードナンバーと彼女のオリジナルナンバーをオールカントリーボーイズとの共演でお聞かせするライブ。入場料:大人(前売り)1,500円(当日)2,000円、高校生以下800円【全席自由】*未就学児は入場できません。*チケット発売 12/18(木)～ 

1/10(土)～1/18(日)は ゆとろぎ伝統文化ウィーク *アイヌ文化 *磯節 など 無料の催しも盛りだくさんです。 お問い合わせは ゆとろぎ 〒205-0003 羽村市緑ヶ丘1-11-5 ℓ042-570-0707 まで			
五十嵐誠 木工展 一組む技法一	1/10(土)～18(日) 10:00～17:00 *最終日 16:00 まで	展示室	日本の伝統工芸である指物に焦点をあて、木象嵌(もくそうが)技法を用いた箱物・調度品<身近な実用家具>や平面パネル等の作品と道具を展示します。制作工程のパネル展示、制作実演を通して伝統技法への理解も深まります。 入場無料 (直接会場へ)
茨城県磯節保存会公演 茨城県那珂湊の郷土の民謡と はむらの子どもたちの踊り	1/10(土) 開場 13:00 開演 13:30	小ホール	【第1部】文化庁の支援事業「伝統文化親子教室」で半年間にわたって日本舞踊の基礎を学んだ[羽村舞踊若竹の会]の子どもたちが成果を披露します。【第2部】茨城県ひたちなか市・那珂湊より[茨城県磯節保存会]のみなさんをお招きし、豪快で情緒豊かで品位に満ちた名曲「磯節」をはじめとする茨城県那珂川流域の民謡を紹介します。 入場無料(入場券は、先着800名分ゆとろぎ窓口にて配布中! *1人3枚まで)
(財)自治総合センター コミュニティ助成事業 伝統文化交流事業 ゆとろぎ演芸公演 ～江戸を感じる初笑い～	1/16(金) 開場 18:00 開演 18:30	大ホール	宝くじの助成金を活用し、新春の羽村に大きな笑いをお届けします。出演:[落語]三遊亭 遊かり、[落語]桂 宮治、[落語]春風亭 昇太、[落語]三遊亭 遊雀、[漫才]ナイツ、[落語]三遊亭 小遊三ノ入場料:大人前売2,000円(当日2,200円)、高校生以下1,000円 【残りわずか】 ※未就学児は入場できません。【全席指定】  ／問合せ:ゆとろぎ ℓ042-570-0707 ★関連事業として1/11(日)13:30～小ホールにてワークショップが行われます。「鳴り物」などの解説のほか、高座も予定しています。定員:250人(先着順)／入場無料(直接会場へ)
アイヌの人々のお話と、唄と踊り	1/17(土) 開場 16:30 開演 17:00	大ホール	アイヌの伝統的な文化と、今を生きるアイヌの人々の文化伝承活動を紹介しします。【第1部】アイヌの人々の生活と信仰・唄と踊り。【第2部】アイヌ伝統文化の伝承と復元・創造。イタオマチブ(外洋船)復元のお話と、伝統を受け継いだ現代の音楽。出演:関東で活動するヤイレんカの会とペウレウタりの会、札幌で活動するアイヌアート・プロジェクトのみなさん。 入場無料(入場券は、先着800名分ゆとろぎ窓口にて配布中! *1人3枚まで)
郷土の伝統文化公演 ～西多摩おらがまちの郷土芸能～	1/18(日) 開場 13:30 開演 14:00	大ホール	多摩の民謡、お神楽「種蒔き」、「小河内の鹿島踊」を上演します。出演:伊庭末雄・東町祇園ばやし保存会、鹿島踊保存会ノ入場料:大人500円、小学生～高校生100円【全席自由】  ／問合せ:ゆとろぎ ℓ042-570-0707
ゆとろぎでお正月を遊ぼう!	1/11(日)11:00～14:00	1Fホワイエ・交流広場等	初釜、書初め、コマまわし、はねつき、初生け...お子さまから年配の方まで、どなたにも楽しんでいただける催しをおこないます。*初釜のみ有料:参加費100円。ほかの催しは参加無料 (直接会場へ)
第50回 ゆとろぎ邦楽サロンコンサート	1/11(日)12:00～12:45	1Fホワイエ	[ゆとろぎでお正月で遊ぼう!]の一環として、初春らしく詩吟・箏・尺八による邦楽の演奏を身近でお楽しみください。 入場無料(直接会場へ)／問合せ:羽村市文化協会 市野 ℓ042-555-6980

平成 26 年度 ゆとろぎ芸術鑑賞事業

60 歳からの演劇講座 “セカンドデビュー”

講座報告：受講生の声と現在



シニア世代の 新たなチャレンジ

近年、シニアによる劇団が各地で誕生し、話題となつていきます。それは、何故でしょうか？シニア世代が新たなチャレンジを求め、活動する場を求めているからではないでしょうか？また、演劇を通じて自己実現、表現をすることの楽しさを知ることは今後の生活の潤いとなるでしょう。そして、経験あるシニア世代が創造活動を通じて、新たな人間関係を作り、地域の活動に参加することでイキイキとした生活が送れるような活動をサポートし合うのではないのでしょうか？

『シニア世代の経験を活かした書き下ろし脚本による舞台発表』が実現することとなりました。が、芸術鑑賞部会では、8 回目の連続講座は初の試みだったため、受講者が集まるか、講座として成り立つか非常に不安でした。ところが、申し込み開始から出足は好調、定員 15 名のところ、20 名を超える方々から申し込みがあり、最終的に受講生は 18 名となりました。

仲間を創る 劇を創る

まず、1 回目はオリエンテーションと発声、それから「私の人生に影響を与えたもの」というテーマの作文をそれぞれの方に読んでいただきました。その作文を基に、講師が脚本を書きました。2 回目以降『星の時間』『私の青春』『人生の宝石』と出来上がった脚本から、受講生を 3 グループに分け、セリフの言い方や演技など講師の指導を受けながら練習しました。が、何より、初めて会った受講生同士が、どう仲間関係を築いて劇を作っていくかが大切なポイントでもありました。各自が「役になりきって演じる」ことを考え、またそれぞれのグループで「皆でどう演じていくか、どうしたら、良い劇ができるか？」を話し合い、創り上げていくことは簡単ではありません。それでも、受講生が努力を惜しまず、仲間と真摯に向き合い、いい舞台を創っていくとする姿勢が窺えました。また、自主練習の日程を各グループで調整、8 月 9 日の小ホール発表に向け、準備、

練習を重ねました。そして、発表当日を迎えました。受講生の皆さんは緊張の面持ちでしたが、初めての経験に期待と興奮しているようにも思えました。が、初舞台とは思えない度胸ぶりで観客 111 名を前に、堂々と演じ切りました。ハプニングにもアドリブで対応するなど驚きの進化を見せました。そうした受講生の練習から本番までのいきいきとした様子は、テレビはむらでも取り上げられました。

『演劇集団 銀のすず 2 号』 旗揚げに向けて

さて、ここからはこの講座の受講生のその後の話を紹介したいと思います。本番終了後、集まった受講生たちから「またやりたい」「続けていきたい」という声が上がりました。11 名が賛同、サークル活動を始めることとなりました。グループ名を『演劇集団 銀のすず 2 号』と決め、毎週土曜日午後を活動日としました。今は、12 月 14 日の旗揚げ公演、朗読劇に向けて練習しています。

講座を通じて知り合った 11 名がどうして、サークル活動を立ち上げたか、活動に対する思いを聞いてみました。充実していてあつという間の 1 週間で、時がたつのが早く感じる。全くの素人が役をもらって演じることが楽しい。小道具準備等スタッフもやるので、みんなで創りあげる楽しさがある。楽しかったから、目覚めた。

演じることの難しさを感じる。が、毎週勉強で楽しい。役をいただいている責任もあるが、皆でやるのが楽しい。自分たちでやらなければいけないという気持ちと健康を保たなくてはという気持ちで楽しくやっています。忙しい中、いい仲間に出会えた喜びがある。演じることにも楽しい。経験も無く、みんなの足を引っ張りながら参加することがノルマ、責任と思いつつ、仲間のやさしさがうれしい。

チームワークを感じている。楽しい！一緒に舞台上に立つ仲間が「味をしめた」と言った一言に共感。夢は大きく『大団円』出演へ！力を外へ向けていきたい。ひとと旗揚げしようという気持ちが出てきた。「やらされている」感から「やっている」感へ変化した。

生涯学習活動を創る

冒頭にシルバー世代の劇団活動の意義、目的を挙げました。未経験のことにチャレンジし、新しい仲間を創る、自己実現、学びの場等まさに、その意義を実践している受講生の様子が感動を覚えました。受講生がこうして自主的に活動を創り上げている様子は、まさに生涯学習活動といえるのではないのでしょうか？私達、芸術鑑賞部員は講座期間中、ささやかながら受講生の練習の手助けをしながら、様子なども見守ってきました。今後も、生涯学習活動につながる、受講者から喜ばれる講座の企画を考えていきたいと思えます。

ゆとろぎのレセプションistってなに？

レセプションistは、ゆとろぎでイベントのお手伝いをいたします。配布物の挟み込み・チケットのもぎり・プログラムの配布・お席へのご案内・アナウンス・花束贈呈の依頼にも対応いたします。お客様がゆとろぎでのひとときを、笑顔で過ごしていただける“おもてなし”を目指しています。多くの人との出会い、それは、お客様はもとより、イベントの主催者様であり、支えるスタッフでもあります。そんな出会いが、私たちの財産です。皆様のイベントにレセプションistを！

ご依頼お待ちしております。



ゆとろぎ協働事業運営市民の会
羽村レセプションistの会

謝礼 890円/時

(詳細はゆとろぎにて)

